

愛媛大学社会共創学部社会共創フォーラム
「不確実な社会を生き抜くリーダーシップを考える」
実施要項

日時：令和3年2月19日（金） 15時00分～17時20分
*同時刻ストリーム映像配信及び後日オンデマンド映像配信

場所：坂の上の雲ミュージアム

共催：愛媛大学社会共創学部、特定非営利活動法人日本サーバント・リーダーシップ協会
坂の上の雲ミュージアム指定管理者/コンソーシアム明治松山

対象：社会共創学部学生・教職員

実施形式：オンライン形式（会場参加：フォーラム参加者、制作スタッフ）
*後日編集映像オンデマンド配信

趣旨：不確実な社会が現実化する中、その状況をポジティブに捉え、自分自身を成長させ、さらには地域活性化の原動力となり得るリーダーシップについて考えます。今回は、地元愛媛出身で世界で活躍するアスリートの長友佑都氏（Olympique de Marseille）とコーチの平野智史氏（YUTO NAGATOMO FOOTBALL ACADEMY 代表取締役）、「BEYOND 南海」を掲げ、地域に根ざした存在意義のある放送局として地域貢献を追求する南海放送の田中和彦氏（代表取締役会長）をお招きし、不確実な社会で主体的に生き抜くリーダーシップについてヒントを探ります。

プログラム：

総合司会：近藤 葵さん（社会共創学部3年生）

15:00～15:10	開会あいさつ	徐 祝旗（社会共創学部学部長）
15:10～15:20	共催あいさつ	真田 茂人氏（NPO 法人日本サーバント・リーダーシップ協会）*2
15:20～16:00	講演（対談形式：録画）	長友 佑都氏（Olympique de Marseille）*1 平野 智史氏（YUTO NAGATOMO FOOTBALL ACADEMY）*2 【ナビゲーター】 山中 亮（社会共創学部准教授）
16:00～16:10	休憩	
16:10～17:10	ディスカッション 「不確実な社会を生き抜くリーダーシップを考える」について（対面形式）	【パネリスト】 長友 佑都氏（Olympique de Marseille）*1 平野 智史氏（YUTO NAGATOMO FOOTBALL ACADEMY）*2 田中 和彦氏（株式会社南海放送代表取締役会長） 末廣 佑奈さん（社会共創学部学生1年） 西山 綺竜さん（社会共創学部学生1年） 【コーディネーター】 山中 亮（社会共創学部准教授）
17:10～17:20	閉会挨拶	高橋 学（社会共創学部副学部長）

*1 当日は収録映像のみでの参加となります

*2 オンライン参加

長友 佑都（ながとも ゆうと）氏

【1986年9月12日生】

愛媛県西条市出身、プロサッカー選手
リーグ・アン・オリンピック・マルセイユ所属。

日本代表（ワールドカップ 3 大会連続出場、アジアカップ 3 大会連続出場、2013 年アジアサッカー連盟から国際最優秀選手賞に選出）

3 大会でワールドカップ 11 試合出場は日本人最多出場。



田中 和彦（たなか かずひこ）氏

【1954年1月18日生】

愛媛県伊予市出身、アナウンサー、南海放送(株)代表取締役会長

大学卒業後、南海放送(株)へ入社。スポーツ中継、ニュースキャスター、ラジオ深夜放送を担当。

2014年6月に同社の代表取締役社長に就任。

2020年10月より週1回のラジオレギュラー番組パーソナリティとして復帰。



平野 智史（ひらの さとし）氏

【1982年8月1日生】

神奈川県藤沢市出身、プロサッカーコーチ、Yuto Nagatomo Football Academy 代表取締役

大学卒業後、プロサッカーコーチとして活動し、2015年4月から、長友佑都プロデュースのサッカースクール（Yuto Nagatomo Football Academy）の代表取締役就任。

「個」を強めるグローバルな強化サッカーアカデミーをマネジメントしている。



【坂の上の雲ミュージアム：ホール】

「坂の上の雲ミュージアム（さかのうえのくもミュージアム）」は、愛媛県松山市にある博物館で、同市が取り組んでいる司馬遼太郎の小説『坂の上の雲』を軸とした21世紀のまちづくりの中核施設である。松山市出身の秋山好古・真之兄弟、正岡子規の3人が主人公となっている小説『坂の上の雲』ゆかりの地域資源が多く点在する松山市全体を、松山城を中心としたセンターゾーンと、道後温泉など6つのサブセンターゾーン、個別資源としてのサテライトを設定し、同市全体を「屋根のない博物館」に見立てる拠点としての意味合いを持つ施設。



設計：安藤忠雄

所在地：松山市一番町三丁目 20 番地

HP: <https://www.sakanouenokumomuseum.jp/>

